

令和4年度森林土木関係予算の確保等について

平素より、森林土木事業の推進につきまして、格別のご理解とご支援をいただいております。厚くお礼申し上げます。

自然災害が毎年発生し、その規模も年々激甚化しており、線状降水帯など局地的豪雨の発生頻度が増加しています。

将来にわたり地域の安全・安心を確保する「緑の国土強靱化」を実現するためには、早期の復旧・復興はもとより、二次災害の防止、森林整備・治山対策による災害に強い森林づくりを強力に推進するための対策を継続・安定的に講じる必要があります。

そのためには、森林資源の活用による林業の成長産業化に向けた県産材の安定供給体制の確立と、森林の多面的機能の発揮に向けた間伐・再造林を一層推進していくことが重要であり、林業経営の合理化、山村地域の振興、森林の適正な管理を図るための基幹的な施設である林道の整備が益々求められているところです。

こうした社会環境の中、我々森林土木建設業が、その社会的責務を果たしていくためには、安定した経営基盤の確保が肝要ですが、地域の森林土木建設業者を取り巻く経営環境は、長期にわたり建設投資額が減少する中、受注量の大幅な減少や利益が確保できない工事などにより厳しい状況になってきております。

このため、令和4年度当初予算の編成にあたり、次のことについて、特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。